

書面審査

病院機能の現況調査

救急医療・災害時の医療

※この調査票は、貴院の救急医療・災害時の医療に関する基本的な概要について記載していただくものです。

病院名

時点データ取得日

(西暦)

年

月

日

公益財団法人 日本医療機能評価機構

病院機能評価(高度・専門機能)
救急医療・災害時の医療 現況調査について

この調査票は、貴院の救急医療・災害時の医療に関する現況について記載していただくものです。貴院が地域で果たしている機能・役割および実績についてお伺いします。一定期間内の実績に関する設問について、特に指定のない場合は、昨年度1か年の実績を、また、一時点での状況をたずねる設問については、できるだけ直近の状況をご記入下さい。

INDEX

1. 基本情報

- 1-1 病院名、責任者名
- 1-2 救急医療体制
- 1-3 病院の役割・機能
- 1-4 専攻医研修体制

2. 病床数の状況

- 2-1 病床数
- 2-2 特殊病床数
- 2-3 救急専用特殊病床数

3. 地域の状況

- 3-1 協議会の設置
- 3-2 地域における救急医療機関の活動状況の把握
- 3-3 地域における主な救急医療機関リスト

4. 救急部門の体制

- 4-1 救急医療を提供する体制
- 4-2 医師の体制
- 4-3 看護の体制
- 4-4 病院全体の診療科別医師数

5. 設備の状況

- 5-1 救急処置室
- 5-2 重症救急患者と軽症救急患者への配慮
- 5-3 救急患者の観察/回復用ベッドの有無
- 5-4 CTスキャンの対応
- 5-5 MRI検査の対応
- 5-6 血管撮影の対応
- 5-7 心臓IVR手術の対応
- 5-8 脳血管IVR手術の対応
- 5-9 緊急手術の対応
- 5-10 救急専用病床の状況
- 5-11 感染・虐待への対応
- 5-12 プライバシーに配慮された面談室の有無

6. 運用の状況

- 6-1 集中治療室等の運用状況
- 6-2 救急専用電話（ホットライン）
- 6-3 他の医療機関、救急隊、消防本部からの要請への対応
- 6-4 救急隊から患者受け入れの強い要請があった場合の基本的な体制
- 6-5 救急診療の初療
- 6-6 救急救命士に対する特定行為実施に係る指示を行う体制
- 6-7 時間外来院患者に対する緊急度に応じた診療順の振り分け
- 6-8 検討会の開催状況
- 6-9 救急委員会等の有無

7. 実績

- 7-1 救急部門でのデータ集計・分析資料作成状況
- 7-2 救急患者数
- 7-3 外来転帰
- 7-4 救急専用病床の利用状況
- 7-5 日勤帯における検査・手術件数
- 7-6 日勤帯以外の時間帯における検査・手術件数
- 7-7 病院全体の検査・手術件数
- 7-8 診療件数と臨床指標

1. 基本情報

1-1 部門の名称と担当者名

救急部門の名称 (〇〇病院救命救急センターや〇〇病院救急部 等)				
診療部門責任者名	職名		氏名	
看護部門責任者名	職名		氏名	
事務部門責任者名	職名		氏名	
調査対応責任者名	職名		氏名	

1-2 救急医療体制

1) 三次救急医療施設（救命救急センター）である
2) 二次救急医療施設で毎日救急に対応している
3) 二次救急医療施設で特定日に救急に対応している

1-3 病院の役割・機能

1) 災害拠点病院 (区分 :)
2) 小児救急医療拠点病院
3) 周産期母子医療センター (区分 :)

1-4 専攻医研修体制

1) 基幹施設
2) 連携施設
3) 関連施設

2. 病床数の状況

2-1 病床数

	許可病床(床)	実動可能な病床(床)	3年前同月からの実動病床増減*1(床)	年間平均病床利用率*2(%)	年間平均在院日数(日)
一般病床					
療養病床					
医療保険適用療養病床					
介護保険適用療養病床					
精神科病床 総数					
結核病床					
感染症病床					
総数					

*1) 増減のある場合は“プラス/マイナス”の記号とあわせて記入してください

*2) 病床利用率は稼働病床の利用率を記入してください

2-2 特殊病床数

	実動可能な病床(床)	3年前同月からの実動病床増減*1(床)	年間平均病床利用率*2(%)	年間平均在院日数(日)
集中治療室 (ICU)				
高度治療室 (HCU)				
冠状動脈疾患集中治療室 (CCU)				
脳卒中集中治療室 (SCU)				
脳神経外科集中治療室 (NCU)				
新生児集中治療管理室 (NICU)				
周産期(母胎・胎児)集中治療管理室(MFICU)				
小児集中治療管理室 (PICU)				
広範囲熱傷集中治療管理室				
その他の特殊病床				

*1) 増減のある場合は“プラス/マイナス”の記号とあわせて記入してください

*2) 病床利用率は稼働病床の利用率を記入してください

2-3 救急専用特殊病床数

	実動可能な病床(床)	3年前同月からの実動病床増減*1(床)	年間平均病床利用率*2(%)	年間平均在院日数(日)
救急専用病床				
高度治療室 (HCU)				
集中治療室 (ICU)				
冠状動脈疾患集中治療室 (CCU)				
脳卒中集中治療室 (SCU)				
脳神経外科集中治療室 (NCU)				
新生児集中治療管理室 (NICU)				
周産期(母胎・胎児)集中治療管理室(MFICU)				
小児集中治療管理室 (PICU)				
広範囲熱傷集中治療管理室				
その他の特殊病床				

*1) 増減のある場合は“プラス/マイナス”の記号とあわせて記入してください

*2) 病床利用率は稼働病床の利用率を記入してください

3. 地域の状況

3-1 協議会の設置

3-1-1 貴院が属する二次医療圏において、救急医療関係者(医療機関、消防機関等)によって構成される「協議会」がありますか

1) ある
2) ない

3-1-2 (3-1-1で『1)ある』にチェックした場合)貴院は、上記の救急医療に関する協議会に参加していますか

1) 参加している (協議会の開催頻度: 回/年 程度)
2) 参加していない

3-1-3 (3-1-2で『1)参加している』にチェックした場合)上記の救急医療に関する協議会で、貴院の救急医療活動を検討・評価する体制となっていますか

1) はい
2) いいえ

3-2 地域における救急医療機関の活動状況の把握

1) 定期的な地域の救急医療に関する協議会によって把握している
2) 消防本部との定期的な会合によって把握している
3) その他
4) 把握していない

その他の場合は具体的にご記入ください

--

3-3 地域における主な救急医療機関リスト

- ・ 自院の方針をプルダウンより選択してください
- ・ 他院にて対応している場合は、「周辺の医療機関名」に医療機関の名称を記載してください
- ・ 把握していない場合は、「周辺の医療機関名」の欄に 把握していないと記載してください

		傷病者の状況	自院の方針	周辺の医療機関名	
緊急性	重症度・緊急判定度【高】	重篤（バイタルサイン等による）			
		脳卒中の疑い	t-PA適用の疑い		
			その他		
		心筋梗塞			
		胸痛			
		外傷	多発外傷		
			その他		
		その他 1			
		その他 2			
		その他 3			
専門性	重症度・緊急判定度【高】	妊産婦			
		小児			
		開放骨折			
		その他 1			
		その他 2			
		その他 3			
特殊性	重症度・緊急判定度【高】	急性アルコール中毒			
		その他 1			
		その他 2			
		その他 3			

4.救急医療提供体制

4-1 救急医療を提供する体制

4-1-1 診療形式

1) 専従者主導型の運営診療形式である
2) 共同管理型の運営形式である

4-1-2 救急部門または救急関連の職員数

- ・非常勤の人数は常勤換算とし、1週間に約半日勤務する場合を0.1人として記入してください
- ・救急部門以外と兼務している者については、救急部門における勤務の割合を記入してください
- ・事務職員の総数の下段には医師事務作業補助者、看護事務作業補助者の人数を記入してください

	1) 専従 (人)	2) 専任 ・兼任 (人)	3) その他 (人)	4) 総数 (人)
医師				
うち救急科専門医				
うち研修医				
看護職員				
うち看護師				
うち認定看護師				
うち専門看護師				
うち看護補助者				
薬剤師				
救急救命士				
臨床検査技師				
臨床工学技士				
診療放射線技師				
メディカルソーシャルワーカー				
リハビリテーション関連職員				
事務職員				
うち医師事務作業補助者				
うち看護事務作業補助者				
その他				

4-1-3 救急部門または救急関連の時間外勤務体制(対応人数)

- ・救急外来に対応する職員の配置状況を記載してください
- ・ICU 部門等を含め病棟の当直者などの夜間体制は含みません
- ・事務職員の総数の下段には医師事務作業補助者、看護事務作業補助者の人数を記入してください

	1) 午後9時における 対応可能人数 (人)	2) 午前3時における 対応可能人数 (人)	3) オンコール数 (人)
医師			
うち救急科専門医			
うち研修医			
看護職員			
うち看護師			
うち認定看護師			
うち専門看護師			
うち看護補助者			
薬剤師			
救急救命士			
臨床検査技師			
臨床工学技士			
診療放射線技師			
メディカルソーシャルワーカー			
リハビリテーション関連職員			
事務職員			
うち医師事務作業補助者			
うち看護事務作業補助者			
その他			

上記以外の体制をとられている場合には、具体的にご記入ください。

4-1-4 DMAT 研修を修了した人数

	人数 (人)
医師	
看護職員	
事務職員	
その他 1 ()	
その他 2 ()	
その他 3 ()	

4-1-5 救急医療を提供する体制について、特記事項があればご記入ください

4-2 医師の体制

4-2-1 医師の時間外勤務体制

1) 当直制
2) 交代制

4-2-2 医師の診療体制

(救急専任チームを構成している)

1) 主に救急の専任医師で専任チームを組んでいる
2) 救急の専任医師を中心に、各診療科の医師とで専任チームを組んでいる

(救急専任チームを構成していない)

3) 救急の専任医師を中心に、必要な診療科の医師を常時確保し日・当直体制を組んでいる
4) 必要な診療科の医師を常時確保し日・当直体制を組んでいる
5) 内科系及び外科系の組み合わせで日・当直体制を組み、必要な診療科の医師をオンコール体制で確保している
6) その他 ()

4-2-3 専門医・指導医数

・両者を保有する場合は、指導医として計上してください

・非常勤の人数は、認定資格を有する者の実数をご記入ください(常勤換算数ではありません)

	1) 常勤 (人)	2) 非常勤 (人)
日本救急医学会 指導医		
救急科専門医 (上記指導医は除く)		

4-2-4 医師の体制について、特記事項があればご記入ください

--

4-3 看護の体制

4-3-1 救急部門または救急関連部門の看護体制(内訳)

・看護職員の欄には当該部門に勤務している看護職員の総数をご記入ください

・その他特殊病床に対応している場合は、空欄に病床名をご記入ください

	看護職員 (人)	看護師 (人)	認定看護師 (人)	専門看護師 (人)	看護補助者 (人)	看護事務作業 補助者 (人)
救急外来						
ICU						
HCU						
()						
()						
()						
()						
()						

その他特記事項がございましたらご記入ください

--

4-3-2 救急部門または救急関連に勤務する専門看護師・認定看護師数

・複数保有する場合は、いずれか1つに計上してください

・非常勤の人数は、認定資格を有する者の実数をご記入ください(常勤換算数ではありません)

・その他の資格は空欄にご記入ください

		1) 常勤 (人)	2) 非常勤 (人)
専門看護師	急性・重症患者看護		
	()		
	()		
	()		
認定看護師	救急看護		
	集中ケア		
	小児救急看護		
	脳卒中リハビリテーション看護		
	()		
	()		
	()		

以下に「救急部門または救急関連」以外に勤務する救急関連の専門看護師数・認定看護師数をご記入ください

		1) 常勤 (人)	2) 非常勤 (人)
専門看護師	急性・重症患者看護		
	()		
	()		
	()		
認定看護師	救急看護		
	集中ケア		
	小児救急看護		
	脳卒中リハビリテーション看護		
	()		
	()		
	()		

4-3-3 救急部門または救急関連に勤務する看護師の時間外勤務体制

1) 3交代制
2) 2交代制
3) その他 ()

4-3-4 救急部門または救急関連に勤務する看護師の時間外体制一覧(勤務帯別内訳)

	1) 深夜勤 (人)	2) 準夜勤 (人)
救急外来		
ICU		
HCU		
()		
()		
()		
()		
()		

その他特記事項がございましたらご記入ください

4-3-5 看護の体制について、特記事項があればご記入ください

4-4 【参考】病院全体の診療科別医師数(本体審査と同時受審の場合は記載不要です。)

	診療科目の先頭に○印 (複数回答可)	所属医師数 (人)	
		常勤	非常勤 (常勤換算)
01. 内科			
02. 呼吸器内科			
03. 循環器内科			
04. 消化器内科 (胃腸内科)			
05. 腎臓内科			
06. 神経内科			
07. 糖尿病内科 (代謝内科)			
08. 血液内科			
09. 皮膚科			
10. アレルギー科			
11. リウマチ科			
12. 感染症内科			
13. 小児科			
14. 精神科			
15. 心療内科			
16. 外科			
17. 呼吸器外科			
18. 循環器外科 (心臓・血管外科)			
19. 乳腺外科			
20. 気管食道外科			
21. 消化器外科 (胃腸外科)			
22. 泌尿器科			
23. 肛門外科			
24. 脳神経外科			
25. 整形外科			
26. 形成外科			
27. 美容外科			
28. 眼科			
29. 耳鼻咽喉科			
30. 小児外科			
31. 産婦人科			
32. 産科			
33. 婦人科			
34. リハビリテーション科			
35. 放射線科			
36. 麻酔科			
37. 病理診断科			
38. 臨床検査科			
39. 救急科			
40. 歯科			
41. 矯正歯科			
42. 小児歯科			
43. 歯科口腔外科			
44. その他 ()			
45. その他 ()			
46. その他 ()			
47. その他 ()			
48. その他 ()			
49. その他 ()			
50. その他 ()			
51. その他 ()			
52. その他 ()			
53. その他 ()			
54. その他 ()			
55. その他 ()			
56. その他 ()			
57. その他 ()			
58. その他 ()			
59. その他 ()			
60. その他 ()			

5. 設備の状況

5-1 救急処置室において、小開頭、開胸、開腹術ができる用意がありますか

はい
いいえ

5-2 重症救急患者と時間外診療的な意味合いの軽症患者を別々に処置できるような配慮がありますか

はい
いいえ

5-3 救急患者の観察／回復のためのベッドはありますか

はい (ベッド数: 床)
いいえ

5-4 CTスキャン撮影を緊急に行えますか

はい
いいえ

5-5 MRI検査を緊急に行えますか

はい
いいえ

5-6 血管撮影を緊急に行えますか

はい
いいえ

5-7 心臓IVR*手術を緊急に行えますか * (Interventional Radiology)

はい
いいえ

5-8 脳血管IVR*手術を緊急に行えますか * (Interventional Radiology)

はい
いいえ

5-9 緊急手術が可能な体制になっていますか

はい
いいえ

5-10 救急専用病床を保有・確保していますか

1) 救急部門に専用病床を保有している
2) 一般病棟の一部に専用病床を確保している
3) 保有していない

5-11 救急部門に感染や虐待が疑われる患者を隔離・保護する場所がありますか

はい
いいえ

5-12 救急部門に患者・家族のプライバシーを守れる面談室がありますか

はい
いいえ

6. 運用の状況

6-1 集中治療室等の運用状況

6-1-1 準夜帯時点で新規救急患者のための空床を確保していますか

1) 確保している
2) 確保していない

確保している場合はご記入ください

ICU	CCU	SCU	NCU
床	床	床	床

6-1-2 (上記病床が満床の場合あるいは病床を確保していない場合)既存の入室患者のなかで、患者の転棟順番が決められていますか

1) 決められている
2) 決められていない

6-2 救急専用電話(ホットライン)

6-2-1 救急部門に他の医療機関・救急隊等からの救急専用電話がありますか(直通PHSを含む)

1) ある
2) ない

6-2-2 (6-2-1で『1)ある』にチェックした場合)最初に電話に出るのは誰ですか

1) 救命救急センターの専任医師
2) その他の医師
3) 救命救急センターの看護師
4) 事務職員
5) その他の職員
6) 特に定めていない

6-3 他の医療機関、救急隊、消防本部からの要請への対応

6-3-1 他の医療機関、救急隊、消防本部からの救急患者搬送に関する照会を受けてから回答を終了するまでの1回当たり概ねの平均電話対応時間はどのくらいですか

平日昼間 約 _____ 分 _____ 秒
平日夜間 約 _____ 分 _____ 秒

6-3-2 他の医療機関、救急隊、消防本部からの要請に対し「受け入れ不可」としたことがありますか また、受け入れ不可とした回数は1ヵ月平均で何件ですか

1) すべて受け入れている
2) 「受け入れ不可」としたことがある (平均 _____ 件/月)

6-3-3 (6-3-2で『2)「受け入れ不可」としたことがある』にチェックした場合)誰が「受け入れ不可」と判断する体制となっていますか

1) 病院長又は救急部門長
2) 救急部門の専任医師
3) その他の医師
4) 救急部門の看護師
5) 救急部門の事務職員
6) その他の職員
7) 特に定めていない

6-3-4 (6-3-2で『2)「受け入れ不可」としたことがある』にチェックした場合)「受け入れ不可」とした理由を下記より選んで下さい(複数回答可)

1) 当該患者に対する検査・手術等の機能を有していない
2) 他の患者の処置(手術)中であった
3) ベッドが満床であった
4) 軽症患者であると推測された
5) その他 ()

※具体的にご記入ください

6-4 救急隊から患者受け入れの強い要請があった場合の基本的な体制
(単なる受入照会ではない場合の対応)

1) 救急隊からの要請であれば必ず受け入れ、診察し、軽症であれば他院への転院等の便宜を図る
2) 救急隊からの要請であっても、救急隊からの情報で軽症と判断した場合は他院への搬送を求める

6-5 救急診療の初療

6-5-1 初期治療を開始することを目的としたドクターカー、ドクターヘリなどの対応を行っていますか
(複数回答可)

1) ドクターカー
2) ドクターヘリ
3) 行っていない

6-5-2 救急診療の初療はどのようになっていますか

1) 救急部門の医師がすべての救急患者を診療している
2) 救急部門は重症・重篤患者のみ診療し、他の患者は別の体制で患者を診療している(脳神経外科、CCU等が別体制で救急医療を行っている場合も含む)
3) その他 ()

※具体的にご記入ください

6-5-3 (6-5-2で『2)救急部門は重症・重篤患者のみ診療し、他の患者は別の体制で患者を診療している(脳神経外科、CCU等が別体制で救急医療を行っている場合も含む)』にチェックした場合)
救命救急センターと併設病院の救急外来との連携はどうなっていますか(複数回答可)

1) 各診療科で対応困難と判断した場合、救命救急センターに紹介している
2) 各診療科の医師は、いつでも救命救急センターの医師に相談できる体制となっている
3) 独立しており、特に連携体制はない

6-6 救急救命士に対する特定行為実施に係る指示を行う体制

1) 救急専用電話により、必ず医師が最初に対応し、即座に指示できる体制となっている
2) 救急専用電話により、最初に電話を取った者が、指示する医師に連絡し対応している
3) 救急専用電話はないが、最初に電話を取った者が、指示する医師に連絡し対応している
4) 救急部門は、救命救急士への指示を行うことは求められていない
5) その他 (指示を行うことを求められていない場合)

指示を行うことを求められていない場合は、具体的な理由をご記入ください

--

6-7 時間外来院患者に対する緊急度に応じた診療順の振り分け

6-7-1 時間外に来院した患者に対して、緊急度に応じた診療順の振り分けなどを行っていますか

1) 行っている (担当者の職種:)
2) 行っていない

6-7-2 (6-7-1で『1)行っている』にチェックした場合)診療順の振り分けの事後検証を行っていますか

1) 行っている (頻度: 回) (参加職種:)
2) 行っていない

6-8 検討会の開催状況

6-8-1 救急患者に関する症例検討会を開催していますか

1) 毎日開催している
2) 毎週定期的で開催している
3) 上記以外の頻度で定期的で開催している (頻度: 回)
4) 不定期に開催している
5) 開催していない

6-8-2 死亡症例に関する検討会を開催していますか

1) 毎週定期的で開催している
2) 上記以外の頻度で定期的で開催している (頻度: 回)
3) 不定期に開催している (平均: 回/月)

6-9 院内に救急医療の活動を検討・評価する委員会等がありますか

1) ある (委員会の開催頻度: 回/年 程度)
2) ない

7. 実績

7-1 救急部門でのデータ集計・分析資料作成状況

1) 傷病別患者数	(入院 外来 月別)
2) 重症度分類患者数	(入院 外来 月別)
3) 外傷患者の各種スコア	()
4) その他	()
5) 特に作成していない	

7-2 救急患者数

時間外・救急患者 総数		人/年
うち救急車搬入患者数		人/年
うち救急外来受診患者数		人/年
うちヘリコプターによる搬入患者数		人/年

7-3 外来転帰

帰宅		件
入院		件
うちICU/CCU		件
外来死亡		件
転送		件

7-4 救急専用病床の利用状況

救急専用病床数		床
年間延入院患者数		人/年
新入院救急患者数		人/年
退院・転出患者数		人/年
死亡退院患者数		人/年
院内の一般病棟への転棟患者数		人/年
地域その他医療機関への転院患者数		人/年

7-5 日勤帯(例:午前9時～午後5時)における下記の件数は何件ですか

- 1) 救急患者の緊急手術件数 : (_____ 件/年)
- 2) 救急患者の全身麻酔の緊急手術件数 : (_____ 件/年)

7-6 日勤帯以外の時間帯(例:午後5時～翌日午前9時)における下記の件数は何件ですか

- 1) 救急患者の緊急手術件数 : (_____ 件/年)
- 2) 救急患者の全身麻酔の緊急手術件数 : (_____ 件/年)
- 3) 救急患者の緊急血管造影件数 : (_____ 件/年)

7-7 病院全体の下記の件数は何件ですか

- 1) 全身麻酔の手術件数 : (_____ 件/年)
- 2) 血管造影件数 : (_____ 件/年)

7-8 下記の件数・数値についてご回答ください。

- 1) 急性心筋梗塞のうちで来院後30分以内の血栓溶解療法の施行件数、
あるいはPTCAを行うために60分以内にカテ室に患者を移送した件数、
あるいはPTCA施行可能な施設に患者を搬送した件数の合計 : (_____ 件/年)
- 2) 急性大動脈解離の来院から CT 撮影までの時間の平均値 : (_____ 分)
- 3) 目撃者のある心室細動、脈のない心室頻拍における生存率 : (_____ %)